

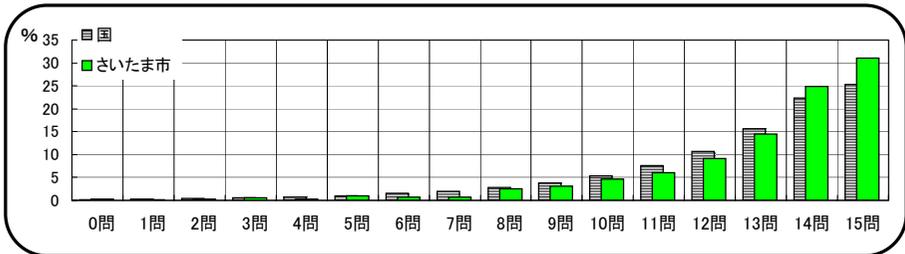
平成22年度
全国学力・学習状況調査 **さいたま市の抽出調査結果【小学校】**

国語A 主として「知識」に関する問題

さいたま市(参考) 全国
平均正答率(%) 86.0 83.3

* 全国の平均正答率は、抽出調査のため「推計値」で、誤差±1%程度の精度となっています

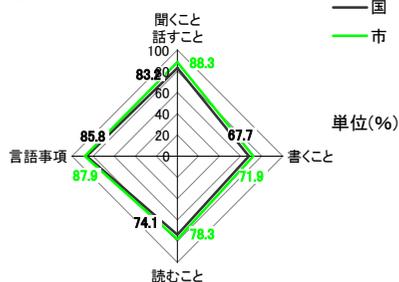
1 **さいたま市の正答数分布(正答数ごとの児童の割合)**



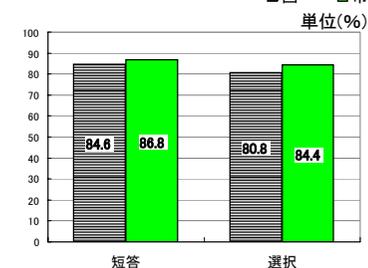
2 **さいたま市の設問ごとの正答率等**

問題番号	問題の内容	話すこと	書くこと	読むこと	言語事項	問題形式	正答率(%)	
							国	市
1	(1)漢字を読む(新しいクラスに慣れる)				★	短答	96.2	98.0
	(2)漢字を読む(本の目次を見る)				★	短答	96.0	97.7
	(3)漢字を読む(いつも清潔なハンカチを持つ)				★	短答	96.5	96.9
2	(1)漢字を書く(ひさしぶりにおじさんに会う)				★	短答	80.1	82.2
	(2)漢字を書く(ぎじゅつが進歩する)				★	短答	74.7	76.3
	(3)漢字を書く(星の位置がへんかする)				★	短答	90.3	93.2
3	説明的な文章の中に入る適切な言葉を選択する				★	選択	83.3	86.9
4	物語の登場人物の関係をとりあえて書く				★	短答	65.0	69.7
5	メモを基にして、児童会だよりの中に入る適切な内容を書く		★		★	短答	60.3	64.9
6	意見文に書く内容をまとめた4枚のカードを構成した順番に並び替える		★			選択	75.0	79.0
7	見学したことの説明の工夫として適切なものを選択する		★			選択	83.2	88.3
8	国語辞典を利用して、複数の言葉の意味の中から適切なものを選択する				★	選択	81.4	83.1
9	共通語と方言の使われ方として適切なものを選択する				★	選択	81.0	84.8
ア	二つの言葉を組み合わせ、一つの言葉にして書く				★	短答	95.3	96.4
	一つの言葉を二つの言葉に分けて書く				★	短答	91.6	93.2

領域別レーダーチャート



問題形式別正答率

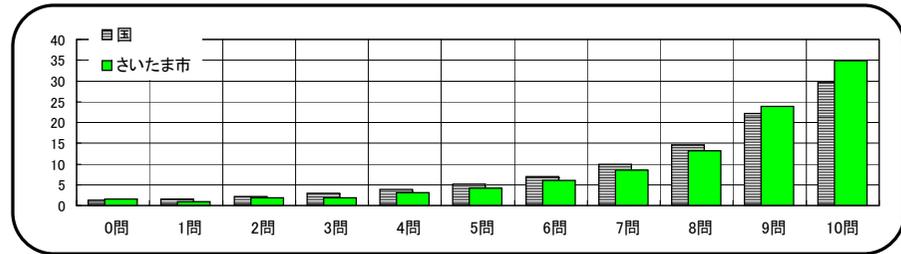


国語B 主として「活用」に関する問題

さいたま市(参考) 全国
平均正答率(%) 80.8 77.8

* 全国の平均正答率は、抽出調査のため「推計値」で、誤差±1%程度の精度となっています

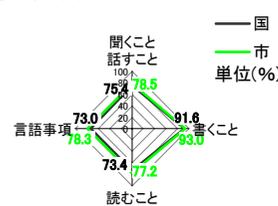
1 **さいたま市の正答数分布(正答数ごとの児童の割合)**



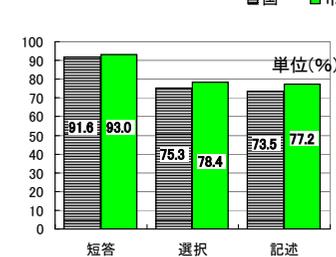
2 **さいたま市の設問ごとの正答率等**

問題番号	問題の内容	話すこと	書くこと	読むこと	言語事項	問題形式	正答率(%)	
							国	市
1	ア 学校新聞に対する二つの意見の共通点を書く		★			短答	93.7	94.6
	イ 学校新聞に対する二つの意見の相違点を書く		★			短答	89.5	91.4
2	(1)物語を読んで、指示された部分についてのあらすじを書く			★	★	記述	73.0	78.3
	(2)物語を読んで、発表した内容の中に入る適切な言葉を選択する				★	選択	72.9	77.1
3	① 発表の中で写真を示す場面として適切な箇所を選択する		★			選択	80.7	82.3
	② 話し手が聞き手に問いかけるよさについての説明を書く		★			記述	73.0	77.2
4	三 聞き手が質問した内容に合う質問の観点を選択する		★			選択	69.9	74.4
	四 三つの時計の中から、条件に合ったものを選び、それを選んだ理由を書く				★	記述	65.5	68.6

領域別レーダーチャート



問題形式別正答率



さいたま市の結果概要及び指導のポイント

【結果概要】

- ◇「言語事項」の漢字の読み[A1(1)~(3)]・書き[2(3)]、語句(語形)の変化に関すること[A9アイ]は、相当数の児童ができている。
 - ◇「書くこと」の全体を見通して事柄を整理すること[B1アイ]は、相当数の児童ができている。
 - ◆「読むこと」で、物語の登場人物の関係をとりあえる問題[A4]、条件に合ったものを選びその理由を書く問題[B4]に課題がある。
 - ◆「書くこと」の箇条書きのメモ(二文)から文章(一文)にして適切な内容を書く問題[A3]に課題がある。
- 【指導のポイント】
- 物語の登場人物をカードに書き出してそれらを並び替えたり、会話文の内容を分析したりして、登場人物の関係を図式化して説明する学習を組む。
 - 長い一文を複数の文に分けたり、複数の文を一文で要約したりするなどの学習で、文の構造を理解する学習を組む。